

中海自然再生協議会設立15周年記念シンポジウム

# 自然再生事業とSDGs

松本 一郎 / 島根大学 教授

／ NPO法人自然再生センター 理事長

主催：中海自然再生協議会

共催：認定NPO法人自然再生センター

後援：島根県・鳥取県・島根大学・米子工業高等専門学校・松江工業高等専門学校

2022年11月5日(土) 13:00~17:00

会場：島根大学教育学部35番教室



OUR ACTION

情報発信・情報交換

研究・調査

ふれる・学ぶ

豊かで遊べる中海・宍道湖を  
取り戻すために活動しています。

マスコットキャラクター  
なかうみちゃん

応援よろしくね～  
だんだん

プロフィール・ブログ >

# Contents 話の流れ

- 1 はじめに
- 2 自己紹介
- 3 SDGsの基礎講座
- 4 NPO法人の役割
- 5 NPO法人と自然再生事業
- 6 まとめ



OUR ACTION

豊かで遊べる中海・宍道湖を  
取り戻すために活動しています。

情報発信・情報交換  
研究・調査  
ふれる・学ぶ

マスコットキャラクター  
なかうみちゃん

応援よろしくね～  
だんだん

プロフィール・ブログ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

# 松本先生って、どんな人！？

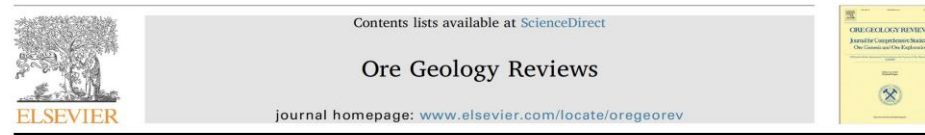


島根大学大学院の教授で、NPO法人自然再生センターの理事長です。地質学・地球化学／科学が専門で、SDGsの推進・普及を担っています。1965年に生まれました。現在57歳です。

1 はじめに → **2 自己紹介** → 3 SDGs → 4 NPO法人の役割 → 5 自然再生事業 → 6



Ore Geology Reviews 91 (2017) 682-694



Chromian spinels and olivines in a contact-metamorphosed peridotite-sediment system from Nagasawa, SW Japan: Implications for mobility of elements in a hydrothermal condition system

Ichiro Matsumoto<sup>a,\*</sup>, Shoji Arai<sup>b</sup>, Makoto Miura<sup>b,1</sup>

<sup>a</sup> Graduate School of Education, Shimane University, 1060 Nishikawazu, Matsue, Shimane 690-8504, Japan

<sup>b</sup> Department of Earth Sciences, Kanazawa University, Kakuma, Kanazawa, Ishikawa 920-1192, Japan

#### ARTICLE INFO

**Keywords:**  
Metaperidotites  
Low-Ni olivines  
Thermal metamorphism

#### ABSTRACT

We describe some unusual metaperidotites that form a mega-block in thermally metamorphosed sediments adjacent to a granitic intrusion in the Nagasawa area, SW Japan, to investigate mobility of elements in a peridotite-sediment-fluid system. The critical mineral assemblage of the metaperidotite is olivine + talc + antigorite, indicating a univariant reaction at ~500 °C. The metaperidotites contain chromian spinels as well as up



**国連(ユネスコ)を定期的に訪問。**  
**小学校・中学校の教科書を執筆・編集。** 幼稚園での**泥団子教室**。  
小学校・中学校や出雲科学館での**野外学習支援(川学習・地層学習)**  
最近**はTV、ラジオ、新聞にてSDGsの普及啓発に力を入れています。**

# そもそもSDGsって!?

## SDGsの前文(理念)

# だれ一人取り残さない

# Leave no one behind

持続可能という言葉への言及!  
それは、1975年にはじまった



# SDGsって何？

- SDGsとは【Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）】の略称です。
- SDGsは2015年9月の国連サミットで採択、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた17個の到達目標です。



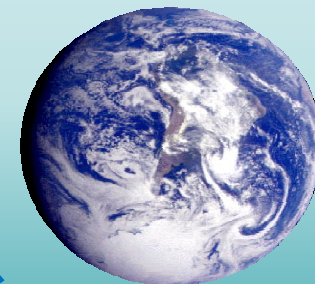
1 はじめに → □ 2 自己紹介 → □ 3 SDGs → □ 4 NPO法人の役割 → □ 5 自然再生事業 → □ 6



松本式によるSDGsの階層構造の説明 (松本, 2022)

# SDGsやエシカルに取り組む理由

～ 持続可能と持続困難 ～



豊かな自然と社会、それは人類と生態系にとっての土台

## ポイント1

消費すると、いつかは無くなるもの

地球の資源やエネルギーには様々な形態のものがありますが、それらは、地球時間の中で作りあげられたものです。つくられる速度と、消費する速度が等しいことが、持続可能に向けての最低条件と言えるでしょう。

消費によって発生する様々な環境への影響

地球の資源やエネルギーは、消費することによって地球環境に悪影響を与えるものがあることを認識しておく必要があると言えます。

持続困難



# 消費の対象は全て地球の営みによってもたらされた



自然を再生して循環させることが重要

# 自然再生とNPO法人の親和性

## 1 NPO法人の役割について

【NPO法人】特定非営利活動促進法は、**特定非営利活動を行う団体**に法人格を付与すること等により、ボランティア活動をはじめとする**市民の自由な社会貢献活動**としての特定非営利活動の健全な発展を促進することを目的として、平成10年12月に施行。(内閣府HP)

# NPOの活動 (特定非営利活動) とは

1. 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
2. **社会教育の推進**を図る活動 **SDG4**
3. **まちづくりの推進**を図る活動 **SDG11**
4. 観光の振興を図る活動
5. 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
7. **環境の保全を図る**活動 **SDG13, 14, 15**
8. 災害救援活動
9. 地域安全活動
10. 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
11. 国際協力の活動
12. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
13. 子どもの健全育成を図る活動
14. 情報化社会の発展を図る活動
15. 科学技術の振興を図る活動
16. 経済活動の活性化を図る活動
17. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
18. 消費者の保護を図る活動
19. 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
20. 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動

定款に記載された特定非営利活動の種類(複数回答)

号数	活動の種類	法人数
第1号	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	29,523
第2号	社会教育の推進を図る活動	24,667
第3号	まちづくりの推進を図る活動	22,434
第4号	観光の振興を図る活動	3,420
第5号	農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	2,938
第6号	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	18,261
第7号	環境の保全を図る活動	13,173
第8号	災害救援活動	4,319
第9号	地域安全活動	6,313
第10号	人権の擁護又は平和の活動の推進を図る活動	8,900
第11号	国際協力の活動	9,212
第12号	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	4,834
第13号	子どもの健全育成を図る活動	24,394
第14号	情報化社会の発展を図る活動	5,601
第15号	科学技術の振興を図る活動	2,819
第16号	経済活動の活性化を図る活動	8,945
第17号	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	12,848
第18号	消費者の保護を図る活動	2,888
第19号	前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	23,714
第20号	前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動	318

(注1)一つの法人が複数の活動分野の活動を行う場合があるため、合計は50,541法人にはならない。  
 (注2)第14号から第18号までは、平成14年改正特定非営利活動促進法(平成14年法律第173号)施行日(平成15年5月1日)以降に申請して認証された分のみが対象。  
 (注3)第4号、第5号及び第20号は、平成23年改正特定非営利活動促進法(平成23年法律第70号)施行日(平成24年4月1日)以降に申請して認証された分のみが対象。

# 認定NPO法人

認定特定非営利活動法人制度(認定NPO法人制度)は、NPO法人への寄附を促すことにより、NPO法人の活動を支援するために税制上の優遇措置として設けられた制度。

以前は国税庁長官が認定を行う制度でしたが、平成23年法改正により平成24年4月1日から所轄庁が認定を行う新たな認定制度として創設。

(内閣府HP)

中海自然再生協議会設立15周年記念シンポジウム



# 中海の自然再生

もっと 知ろう! 語ろう! 始めよう!!



# 自然再生事業

## 1 自然再生推進法 平成14年12月4日に参議院本会議で可決

### 制定の趣旨

自然再生を総合的に推進し、生物多様性の確保を通じて自然と共生する社会の実現を図り、あわせて地球環境の保全に寄与することを目的とするもの。

自然再生事業を、NPOや専門家を始めとする地域の多様な主体の参画と創意により、地域主導のボトムアップ型で進める新たな事業として位置付け、その基本理念、具体的手順等を明らかにするもの。

# 自然再生推進法 【2004年施行】

## 法律の概要

**【定義】**自然再生：過去に損なわれた自然環境を取り戻すため、関係行政機関、関係地方公共団体、地域住民、NPO、専門家等の地域の多様な主体が参加して、自然環境の保全、再生、創出等を行うこと。

**【基本理念】**地域における自然環境の特性、自然の復元力及び生態系の微妙な均衡を踏まえて、科学的知見に基づいて実施。

事業の着手後においても自然再生の状況を監視し、その結果に科学的な評価を加え、これを事業に反映。

### 1 地域の多様な主体の参加

- 政府は、自然再生に関する施策を総合的に推進するための基本方針を閣議決定。基本方針の案は、環境大臣が農林水産大臣、国土交通大臣と協議して作成。
- 自然再生事業の実施者が、地域住民、NPO、専門家、関係行政機関等とともに協議会を組織。
- 実施者は、自然再生基本方針及び協議会での協議結果に基づき、自然再生事業実施計画を作成。

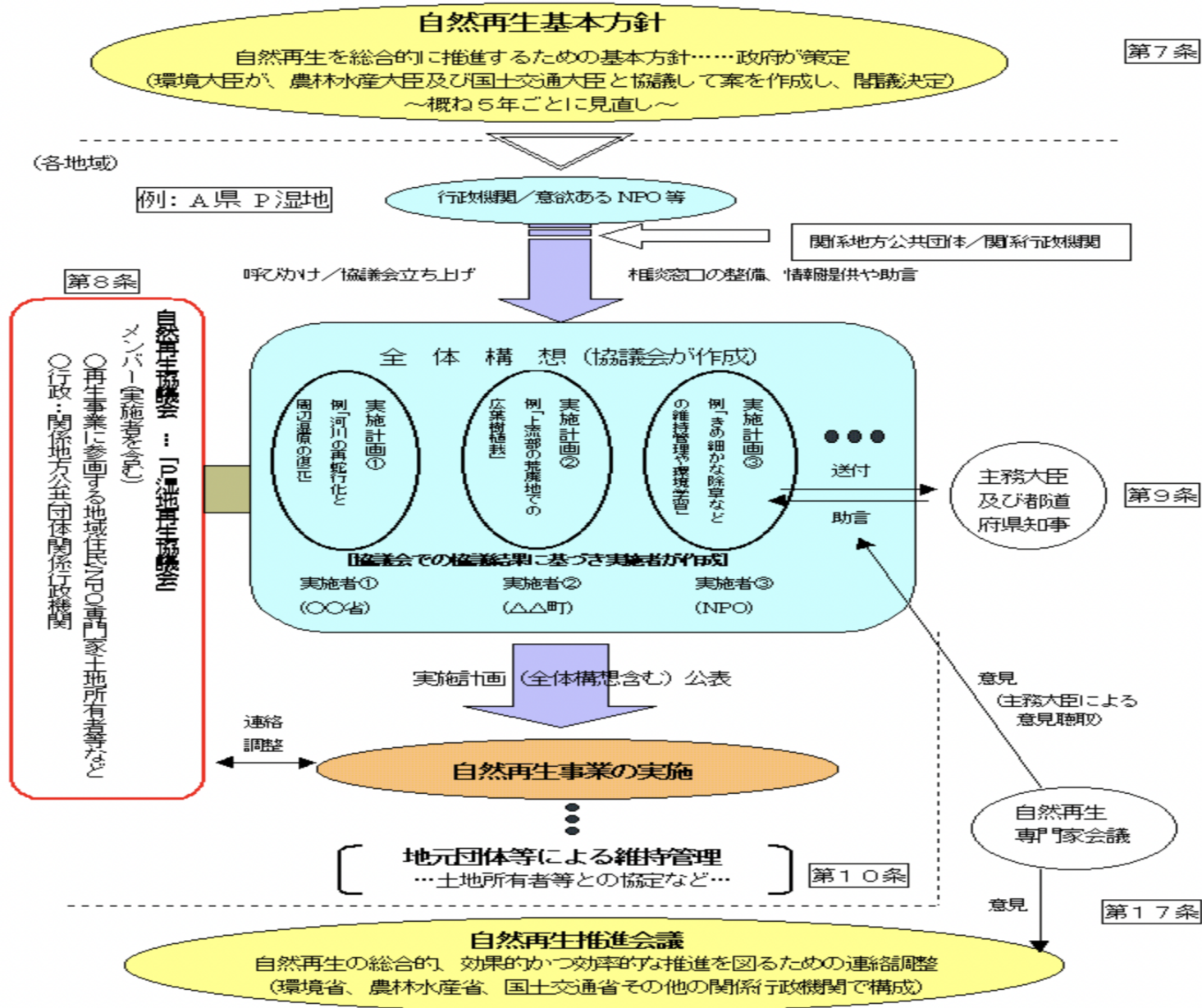
### 2 NPO等への支援

- 主務大臣は、実施者の相談に応じる体制を整備。
- 国及び地方公共団体は、自然再生を推進するために必要な財政上の措置その他の措置に努力。

### 3 関係省庁の連携

- 環境省、国土交通省、農林水産省その他の関係行政機関で構成する自然再生推進会議を設置。
- 3省は自然再生専門家会議を設置し、意見聴取。

1 はじめに → □ 2 自己紹介 → □ 3 SDGs → □ 4 NPO法人の役割 → □ 5 自然再生事業 → □ 6





1 はじめに → □ 2 自己紹介 → □ 3 SDGs → □ 4 NPO法人の役割 → □ 5 自然再生事業 → □ 6

# 自然再生協議会について(全国26協議会)



1 はじめに → □ 2 自己紹介 → □ 3 SDGs → □ 4 NPO法人の役割 → □ 5 自然再生事業 → □ 6

## SDGs



自然再生

地域社会

持続可能な  
地域・地球と人のために

地域循環共圏 = ローカルSDGs

## NPO



世代間連携

継 承

様々な主体者の連携